



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月2日

上場会社名 新日鉄住金ソリューションズ株式会社
 コード番号 2327 URL <https://www.nssol.nssmc.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 謝敷 宗敬

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小松 英樹

TEL 03-5117-4111

四半期報告書提出予定日 2018年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	58,434	0.5	5,117	11.3	5,257	7.3	3,001	5.1
2018年3月期第1四半期	58,163	16.3	4,597	0.3	4,900	0.6	2,855	3.9

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 6,557百万円 (94.7%) 2018年3月期第1四半期 3,367百万円 (12.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	31.70	
2018年3月期第1四半期	30.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	218,582	145,495	64.3
2018年3月期	221,436	141,528	61.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 140,596百万円 2018年3月期 136,473百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		25.00		25.00	50.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		27.50		27.50	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	118,000	1.2	10,700	6.2	11,000	5.0	7,200	9.6	76.04
通期	247,000	1.1	23,400	3.2	24,000	3.9	15,700	5.1	165.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	94,704,740 株	2018年3月期	94,704,740 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	16,253 株	2018年3月期	16,138 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	94,688,535 株	2018年3月期1Q	94,689,485 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	8
(追加情報)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	8
(株主資本等関係)	9
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、緩やかに回復しております。

企業収益は高い水準にあり、顧客企業におけるシステム投資は堅調に推移いたしました。

当第1四半期連結累計期間は、事業部間の密接な連携による営業活動展開や本体、子会社が一体となった開発実行体制の拡充など、お客様とのリレーションシップの更なる強化に向けた取組みを推進いたしました。

新日鐵住金(株)の商号変更およびグループ事業体制の強化に伴う対応につきましては、新日鐵住金化学(株)と新日鐵住金マテリアルズ(株)の統合および新日鐵住金グループのステンレス鋼板事業統合に向けたシステム対応等を進めています。また、日新製鋼(株)の子会社化に伴う2020年4月の同社のシステム業務受託に向け、本年2月に鉄鋼ソリューション事業本部に統合推進本部を設置し諸準備に取り組んでいます。

サービスビジネスの強化につきましては、データセンタービジネスの体質強化への取組みを進め、本年4月をもって、第4データセンターを予定通り閉鎖いたしました。

なお当社は、本年6月22日開催の第38期定時株主総会において、2019年4月1日付で、商号を「日鉄ソリューションズ株式会社」に変更することを決定いたしました。

第1四半期連結累計期間の売上高は、58,434百万円と前年同期(58,163百万円)と比べ271百万円の増収となりました。経常利益は、利益率の向上により売上総利益が増益となり、販売費及び一般管理費の増加があったものの、5,257百万円と前年同期(4,900百万円)と比べ357百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①貸借対照表

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末221,436百万円から△2,853百万円減少し、218,582百万円となりました。主な内訳は、受取手形及び売掛金の減少△18,974百万円、有価証券の減少△1,000百万円、仕掛品の増加8,264百万円、預け金の増加2,825百万円、投資有価証券の増加6,158百万円であります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末79,907百万円から△6,820百万円減少し、73,087百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少△5,099百万円、賞与引当金の減少△4,253百万円、未払法人税等の減少△1,624百万円、前受金の増加5,164百万円であります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末141,528百万円から3,967百万円増加し、145,495百万円となりました。主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益3,001百万円、その他有価証券評価差額金の増加3,555百万円、配当金の支払2,367百万円であります。その結果、自己資本比率は64.3%となります。

②資本の財源、資金の流動性に係る情報

当社グループの主要な資金需要は、材料費、外注費、労務費、経費、販売費および一般管理費等の営業費用並びに設備投資等であります。これらの資金需要につきましては自己資金により充当しております。

手許の運転資金につきましては、当社及び一部の国内子会社において当社のキャッシュマネジメントシステム(CMS)を導入することにより、各社における余剰資金を当社へ集中し、一元管理をしております。また、当社は、新日鐵住金(株)のCMSを利用しており、当第1四半期連結会計期間末は46,516百万円を預け入れております。

突発的な資金需要に対しては、大手各行及び親会社である新日鐵住金(株)に対し当座借越枠を確保することにより、流動性リスクに備えております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は、前回予想(2018年4月26日)から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,198	3,614
預け金	43,691	46,516
受取手形及び売掛金	56,876	37,901
有価証券	2,000	1,000
仕掛品	24,498	32,762
原材料及び貯蔵品	32	26
関係会社短期貸付金	12,000	12,000
その他	1,829	2,027
貸倒引当金	△23	△15
流動資産合計	144,103	135,833
固定資産		
有形固定資産	20,368	20,035
無形固定資産		
のれん	4,320	4,203
その他	3,392	3,149
無形固定資産合計	7,712	7,353
投資その他の資産		
投資有価証券	38,693	44,851
その他	10,604	10,556
貸倒引当金	△45	△47
投資その他の資産合計	49,252	55,360
固定資産合計	77,333	82,749
資産合計	221,436	218,582
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,500	13,401
未払法人税等	3,573	1,949
前受金	16,722	21,887
賞与引当金	8,484	4,231
その他の引当金	455	554
その他	12,371	13,155
流動負債合計	60,109	55,180
固定負債		
役員退職慰労引当金	141	111
退職給付に係る負債	8,541	8,826
その他	11,114	8,968
固定負債合計	19,798	17,906
負債合計	79,907	73,087

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,952	12,952
資本剰余金	9,950	9,950
利益剰余金	93,244	93,878
自己株式	△25	△25
株主資本合計	116,122	116,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,203	23,758
為替換算調整勘定	147	80
その他の包括利益累計額合計	20,351	23,839
非支配株主持分	5,055	4,899
純資産合計	141,528	145,495
負債純資産合計	221,436	218,582

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	58,163	58,434
売上原価	※1 46,646	※1 46,276
売上総利益	11,517	12,158
販売費及び一般管理費	※1 6,919	※1 7,040
営業利益	4,597	5,117
営業外収益		
受取利息	35	40
受取配当金	322	194
その他	24	6
営業外収益合計	382	240
営業外費用		
支払利息	3	2
持分法による投資損失	5	6
固定資産除却損	0	32
為替差損	3	8
解約違約金	14	28
その他	52	22
営業外費用合計	80	100
経常利益	4,900	5,257
税金等調整前四半期純利益	4,900	5,257
法人税等	1,928	2,185
四半期純利益	2,971	3,072
非支配株主に帰属する四半期純利益	116	70
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,855	3,001

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純利益	2,971	3,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	422	3,555
為替換算調整勘定	△26	△70
その他の包括利益合計	395	3,485
四半期包括利益	3,367	6,557
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,252	6,490
非支配株主に係る四半期包括利益	114	67

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

当第1四半期連結会計期間において、「株式会社北海道高度情報技術センター」は清算が終了したため、持分法適用の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
税金費用の計算 当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
	454百万円	412百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
減価償却費	1,087百万円	1,184百万円
のれん償却額	116百万円	116百万円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2017年5月12日 取締役会	普通株式	2,130	22.50	2017年 3月31日	2017年 6月1日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2017年3月28日開催の取締役会決議に基づき、2017年4月14日付で、自己株式6,493,500株の消却を実施しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が949百万円、利益剰余金が9,050百万円、自己株式が10,000百万円それぞれ減少し、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が92,204百万円、自己株式が7,416百万円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年5月11日 取締役会	普通株式	2,367	25.00	2018年 3月31日	2018年 6月1日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社及び当社グループは情報サービス単一事業のため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	30円16銭	31円70銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(百万円)	2,855	3,001
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(百万円)	2,855	3,001
普通株式の期中平均株式数(株)	94,689,485	94,688,535

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

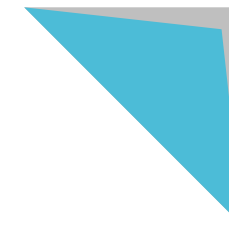
当社は、2018年8月2日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上および機動的な資本政策を遂行するため。

2. 取得の内容

- | | |
|----------------|---|
| (1) 取得する株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 4,700,000株(上限)
(発行済株式数(自己株式を除く)に対する割合 4.96%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 10,000百万円(上限) |
| (4) 取得期間 | 2018年8月6日から2019年3月22日まで |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |



2019年3月期第1四半期

(2018年4月1日～2018年6月30日)

業績概況



NS Solutions

2018年8月2日
新日鐵住金ソリューションズ株式会社

I .2019年3月期 第1四半期

1. 連結決算業績

単位: 億円	2018/3期 第1四半期 A	2019/3期 第1四半期 B	対前年 差異 B-A
売上高	582	584	+3
業務ソリューション	400	375	-26
サービスソリューション	181	210	+28
売上総利益	115	122	+6
<売上高総利益率>	<19.8%>	<20.8%>	<+1.0%>
販管費	69	70	+1
営業利益	46	51	+5
経常利益	49	53	+4
親会社株主に帰属する 当期純利益	29	30	+1

I .2019年3月期 第1四半期

2.サービス・顧客業種別売上高

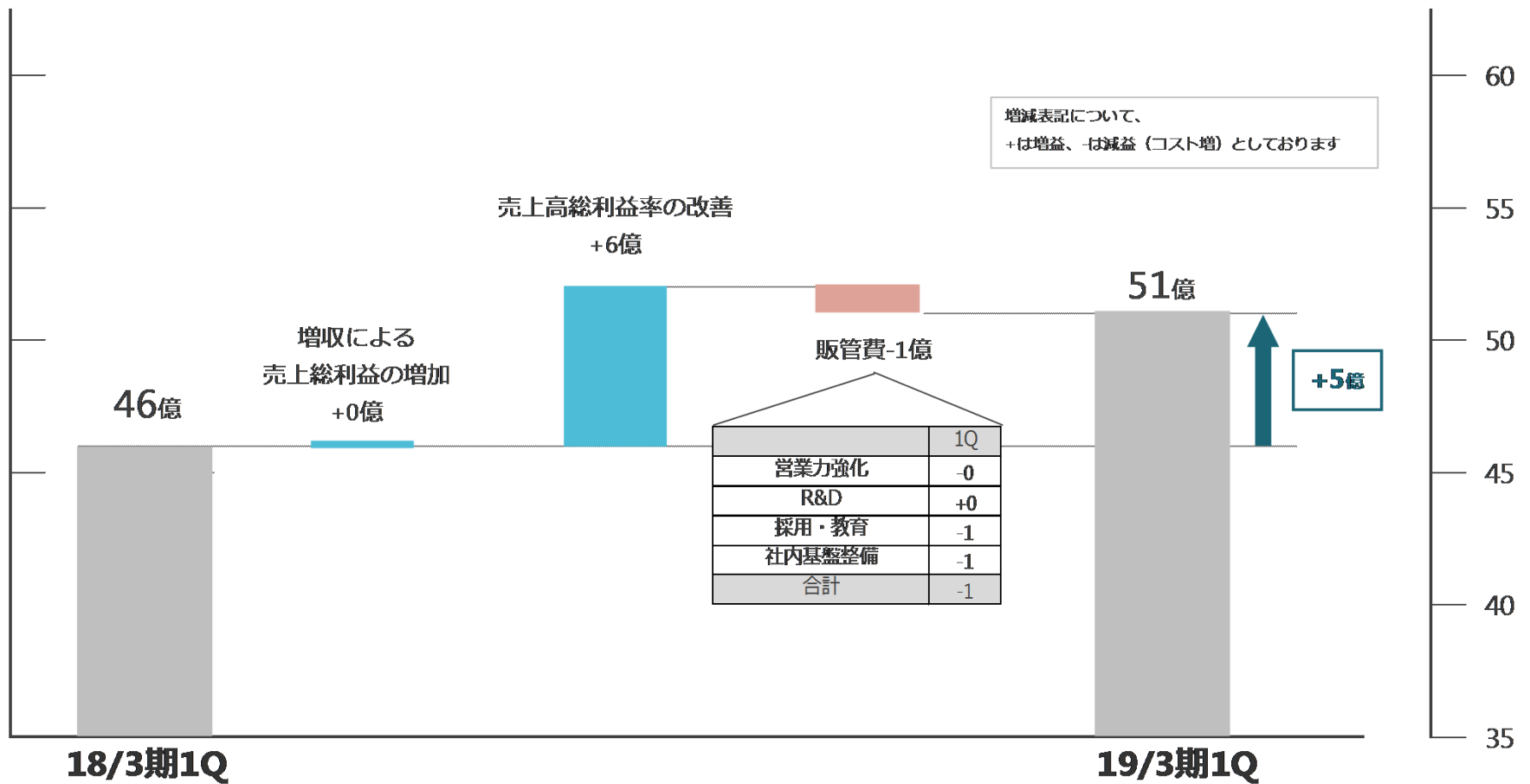
単位:億円	2018/3期		2019/3期		対前年差異		コメント
	第1四半期 実績A	うち ITインフラ	第1四半期 実績B	うち ITインフラ	B-A	うち ITインフラ	
業務ソリューション	340	80	310	91	-30	+10	
産業・流通・サービス	132	42	153	57	+21	+15	ネット・サービス、旅行、小売りでの増
金融	81	23	67	23	-14	-1	メガバンク統合案件のピークアウト、証券向けは好調
公共公益他	127	15	91	11	-37	-4	中央官庁向け大型プロダクト反動減
サービスソリューション	171		199		+28		
ITインフラ	72	<80>	68	<91>	-4	<+10>	クラウド及びプロダクト販売の増
鉄鋼	99		130		+31		NSSMCのIT投資は高水準が継続
子会社等	70		75		+5		
合計	582		584		+3		
(参考)NSSMC向け	(97)		(127)		(+30)		
受注高	525		556		+31		業務ソリューション +46 サービスソリューション -15

I .2019年3月期 第1四半期

3.連結営業利益分析

対前年

(億円)



Ⅱ -1.2019年3月期 上期連結業績見通し | 四半期別

単位: 億円	2018/3期			2019/3期			対前年		
	1Q 実績	2Q 実績	上期 実績	1Q 実績	2Q 見通し	上期 見通し	1Q 差異	2Q 差異	上期 差異
	A	B	C	D	E	F	D-A	E-B	F-C
売上高	582	584	1,166	584	596	1,180	+3	+12	+14
業務ソリューション	400	368	768	375	375	750	-26	+8	-18
サービスソリューション	181	216	398	210	220	430	+28	+4	+32
売上総利益	115	121	236	122	126	248	+6	+6	+12
<売上高総利益率>	<19.8%>	<20.7%>	<20.2%>	<20.8%>	<21.2%>	<21.0%>	<+1.0%>	<+0.5%>	<+0.8%>
販管費	69	66	135	70	71	141	+1	+5	+6
営業利益	46	55	101	51	56	107	+5	+1	+6
経常利益	49	56	105	53	57	110	+4	+2	+5
親会社株主に帰属する 当期純利益	29	37	66	30	42	72	+1	+5	+6
(参考)NSSMC向け	(97)	(122)	(219)	(127)	(113)	(240)	(+30)	(-9)	(+21)
期首受注残	1,174	1,117	-	1,211	1,183	-	+37	+66	-

Ⅱ -2.2019年3月期 連結業績見通し | 上下別

単位: 億円	2018/3期			2019/3期			対前年		
	上期 実績	下期 実績	年度 実績	上期 見通し	下期 見通し	年度 見通し	上期 差異	下期 差異	年度 差異
	A	B	C	D	E	F	D-A	E-B	F-C
売上高	1,166	1,277	2,442	1,180	1,290	2,470	+14	+13	+28
業務ソリューション	768	843	1,611	750	855	1,605	-18	+12	-6
サービスソリューション	398	434	831	430	435	865	+32	+1	+34
売上総利益	236	255	491	248	260	508	+12	+5	+17
<売上高総利益率>	<20.2%>	<19.9%>	<20.1%>	<21.0%>	<20.2%>	<20.6%>	<+0.8%>	<+0.3%>	<+0.5%>
販管費	135	129	264	141	133	274	+6	+4	+10
営業利益	101	126	227	107	127	234	+6	+1	+7
経常利益	105	126	231	110	130	240	+5	+4	+9
親会社株主に帰属する 当期純利益	66	84	149	72	85	157	+6	+1	+8
(参考)NSSMC向け	(219)	(237)	(457)	(240)	(235)	(475)	(+21)	(-2)	(+18)

Ⅲ.自己株式の取得

<概要>

取得株式総数	4,700,000株（上限） ※発行済株式総数に占める割合 4.96%
取得株式総額	100億円（上限）
取得期間	2018年8月6日（月）から2019年3月22日（金）
取得方法	東京証券取引所における市場買付

主要ニュース・プレスリリース①

4月2日 りそな銀行、新日鉄住金ソリューションズとJIPDECと共に住宅ローン電子契約サービスの提供開始

4月2日（日鉄日立システムエンジニアリング株式会社）電子帳簿保存法スキャナ保存申請によりペーパーレス化を促進 統合電子帳票パッケージ『Paples』 ver.5.2販売開始

4月5日 ローソン、マルチクラウドの活用でITインフラの最適化により運用管理コストを大幅削減 既存システムをマネージド・クラウドサービス「absonne」（アブソンヌ）へ移行

4月19日 NVC、Carbon Black社よりEmerging Partner of the Year 2017を受賞

5月8日【ITRおよび富士キメラ総研調べ】国内DaaS市場でクライアント仮想化ソリューション「M³DaaS@absonne」が5年連続シェア1位を獲得

主要ニュース・プレスリリース②

5月24日 スターフライヤー、9年連続顧客満足度第1位のその先へ、『攻めのIT』と『守りのIT』の両立を求めNSFITOSを採用

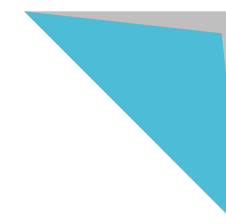
5月28日 新日鉄住金ソリューションズが「つくばスペースキャンプ2018」に特別協力。ロケット打ち上げから国際宇宙ステーション到達を目標としたプログラミング講座を提供

5月31日 社内有志の共同執筆による小説「A/Identify-アイデンティファイ-」を出版
～SIerの仕事の魅力を知ってもらうため発足した日本初のプロジェクト型小説・第二作～

7月11日 クロスコンパス社のManufacturing-IX(M-IX)の提供開始

7月12日 「DataRobot Partner of the Year2017」受賞～「年間MVP賞」、
「Support Award」を同時受賞～

7月25日 エネルギー供給プラント向けに「IoX®ソリューション」を納入・運用開始



本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。



<http://www.nssol.nssmc.com/>

NS Solutions、NSSOL、NSロゴは、新日鉄住金ソリューションズ株式会社の商標又は登録商標です。
その他、資料中に記載の会社名・製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。



NS Solutions

2019年3月期第1四半期決算 参考資料

Appendix of Financial Results for the Quarterly Period ended June 30, 2018

2018年8月2日

August 2, 2018

新日鉄住金ソリューションズ株式会社

NS Solutions Corporation

本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。従って、この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。

財務諸表の開示について

当社連結財務諸表及び、個別財務諸表につきましては、日本の金融商品取引法及びそれに関連する会計規則、日本基準における一般会計原則に従って作成されております。そのため国際財務報告基準とは開示方法が異なる部分がありますのでご注意ください。

この資料では百万円単位で切捨て表示をしております。

This document includes statements of forward-looking descriptions regarding the intent, belief or current expectations of NS Solutions Corporation (the “Company”) or its officers in terms of its operation and financial condition. Accordingly, such statements contain risks and uncertainties since they are neither historical facts nor guarantees of future performance. Actual results may be varied and influenced by various factors. The Company does not undertake to revise such forward-looking descriptions to reflect those factors.

Basis of Presenting Financial Statements

The accompanying financial statements of the Company and its consolidated subsidiaries have been prepared in accordance with the provisions set forth in the Financial Instruments and Exchange Law and its related accounting regulations, and in conformity with accounting principles generally accepted in Japan (“Japanese GAAP”), which are different in certain respects as to application and disclosure requirements from International Financial Reporting Standards.

In this material, figures have been rounded down to the nearest millions of yen.

1.連結四半期業績概要 Outline of Quarterly Consolidated Business Results

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

	2018/3					2019/3					対前年同期差異				
	Q1	Q2	Q3	Q4	Total	Q1	Q2	Q3	Q4	Total	Q1	Q2	Q3	Q4	Total
受注高															
Amount of order acceptance	52,515	66,737	57,523	71,141	247,918	55,647				55,647	+3,131				
業務ソリューション															
Business solutions	35,849	41,757	38,120	42,474	158,202	40,478				40,478	+4,628				
サービスソリューション															
Service solutions	16,666	24,979	19,402	28,666	89,715	15,169				15,169	-1,497				
期末受注残高															
Order backlog at end of period	111,729	120,076	125,838	121,079	121,079	118,291				118,291	+6,562				
業務ソリューション															
Business solutions	68,583	73,583	79,202	69,876	69,876	72,892				72,892	+4,309				
サービスソリューション															
Service solutions	43,146	46,492	46,635	51,203	51,203	45,398				45,398	+2,252				
売上高															
Net sales	58,163	58,390	51,761	75,900	244,215	58,434				58,434	+271				
業務ソリューション															
Business solutions	40,014	36,757	32,501	51,801	161,074	37,461				37,461	-2,552				
サービスソリューション															
Service solutions	18,149	21,633	19,259	24,099	83,141	20,973				20,973	+2,823				
売上総利益															
Gross profit	11,517	12,076	10,255	15,208	49,057	12,158				12,158	+641				
販売費及び一般管理費															
Selling, general and administrative expenses	6,919	6,600	6,473	6,392	26,386	7,040				7,040	+121				
営業利益															
Operating income	4,597	5,475	3,782	8,815	22,671	5,117				5,117	+519				
経常利益															
Ordinary income	4,900	5,575	3,962	8,669	23,106	5,257				5,257	+357				
親会社株主に帰属する当期純利益															
Profit attributable to owners of parent	2,855	3,714	3,191	5,171	14,933	3,001				3,001	+146				
包括利益															
Comprehensive income	3,367	8,714	4,430	4,010	20,522	6,557				6,557	+3,189				
売上高総利益率(%)															
Gross profit margin (%)	19.8%	20.7%	19.8%	20.0%	20.1%	20.8%				20.8%	+1.0%				
営業利益率(%)															
Operating income margin (%)	7.9%	9.4%	7.3%	11.6%	9.3%	8.8%				8.8%	+0.9%				
新日鐵住金向け売上高															
Sales to Nippon Steel & Sumitomo Metal Corp.	9,689	12,228	10,278	13,461	45,658	12,697				12,697	+3,007				

2.連結業績概要 Outline of Consolidated Business Results

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

	2017/3	2018/3	2019/3	2016/9	2017/9	2018/9
	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook	実績 Actual	実績 Actual	見通し Outlook
受注高 Amount of order acceptance	252,896	247,918	—	115,714	119,253	—
業務ソリューション Business solutions	170,085	158,202	—	78,473	77,606	—
サービスソリューション Service solutions	82,810	89,715	—	37,241	41,646	—
期末受注残高 Order backlog at end of period	117,377	121,079	—	106,812	120,076	—
業務ソリューション Business solutions	72,747	69,876	—	64,624	73,583	—
サービスソリューション Service solutions	44,629	51,203	—	42,188	46,492	—
売上高 Net sales	232,473	244,215	247,000	105,855	116,554	118,000
業務ソリューション Business solutions	151,825	161,074	160,500	68,335	76,771	75,000
サービスソリューション Service solutions	80,648	83,141	86,500	37,520	39,782	43,000
売上総利益 Gross profit	46,459	49,057	50,800	22,278	23,593	24,800
販売費及び一般管理費 Selling, general and administrative expenses	24,919	26,386	27,400	12,451	13,520	14,100
営業利益 Operating income	21,540	22,671	23,400	9,826	10,073	10,700
経常利益 Ordinary income	22,117	23,106	24,000	10,209	10,475	11,000
親会社株主に帰属する当期純利益 Profit attributable to owners of parent	13,964	14,933	15,700	6,598	6,569	7,200
包括利益 Comprehensive income	21,435	20,522	—	8,644	12,081	—
売上高総利益率(%) Gross profit margin (%)	20.0%	20.1%	20.6%	21.0%	20.2%	21.0%
営業利益率(%) Operating income margin (%)	9.3%	9.3%	9.5%	9.3%	8.6%	9.1%
新日鐵住金向け売上高 Sales to Nippon Steel & Sumitomo Metal Corp.	47,461	45,658	47,500	22,587	21,918	24,000

※ 当社は、従来、一部の有形固定資産の減価償却方法について定率法を採用しておりましたが、2018年3月期第1四半期決算より、全ての有形固定資産の減価償却方法を定額法に変更しております。
The company previously used the declining-balance method of depreciation for certain tangible fixed assets.
Since the first quarter results ending March 31,2018, the straight-line method of depreciation for all tangible fixed assets has been applied.